



AIN PHARMACIEZ

第 4 6 期 株 主 通 信

2014年5月1日～2015年4月30日

Financial Report

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、当社に温かいご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。さて、第46期（2014年5月1日から2015年4月30日まで）の決算が終了いたしましたので、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

わが国の経済は、個人消費の底堅い動きとともに、企業収益・雇用が改善し、景気は着実に回復しております。

このような経済情勢のもと、当社グループは調剤薬局の新規出店及びM&A、医療モールの総合開発、都市型ドラッグストア事業を推進し、事業の拡大を図るとともに、既存店舗の活性化による収益改善に取り組んでまいりました。

また、2015年11月をもって持株会社体制（p.8参照）へ移行し、企業競争力の強化及びコーポレート・ガバナンスの向上を図り、企業価値の継続的な向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒ご指導とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



代表取締役社長

大谷 喜一



今期の業績はいかがでしたか。

売上高は大型M&Aを含む162店舗の出店により、前期比10.4%の増加、経常利益は前期比10.5%の増加となりました。

医薬事業におきましては、ジェネリック医薬品の普及が進む一方、新薬の採用増及び処方日数の長期化に伴い、既存薬局における処方箋1枚当たりの売上高は引き続き増収傾向で推移しました。また、静岡県を中心として調剤薬局52店舗を展開する株式会社メディオ薬局など全15社のM&Aを含む159店舗を出店したことにより、売上高は前期比11.6%の増加となりました。

物販事業におきましては、3店舗の新規出店と、外国人観光客に対する免税対象品目拡大によるインバウンド需要増に対し、28店舗で免税対応を行ったことが収益改善に寄与しましたが、郊外型店舗を中心に6店舗の閉店を行ったことにより、売上高は前期比1.0%の減少となりました。その結果、連結の売上高は1,879億4百万円（前期比10.4%増）となり、経常利益は116億9千7百万円（同10.5%増）、当期純利益は61億9千7百万円（同17.8%増）となりました。また、グループ店舗総数は810店舗（同135店舗増）（※1）となりました。

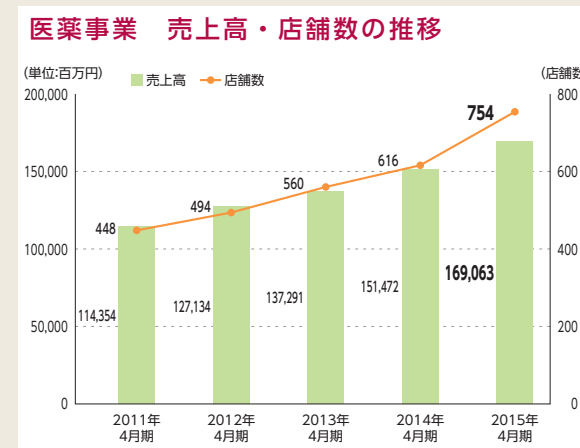
（※1）2015年4月期末時点



医薬事業の展開についてどのようにお考えですか。

地域医療における薬局の役割が重要視される中、リーディングカンパニーとして日本全国に「かかりつけ薬局」を展開いたします。

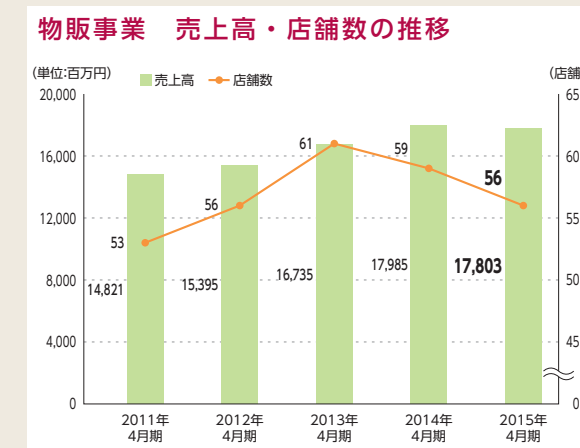
社会保障費が膨らみ続ける中、2025年の超高齢社会における医療を支えていくために、より一層、地域医療における薬局の役割が重要になると予測されます。そのような環境下、当社グループではかねてより積極的に取り組んできた在宅医療、ジェネリック医薬品の推進や24時間対応に加え、かかりつけ医との連携を強化し、「地域のかかりつけ薬局」として求められる薬局の役割を担ってまいります。また、患者様の利便性を追求し、門前型や医療モール型を中心とした調剤薬局の新規出店及びM&Aをすすめ、日本のインフラとなるべく、全国へ展開いたします。



物販事業の展開についてどのようにお考えですか。

新しく生まれ変わった「アインズ&トルペ」及びオリジナルブランドを展開し、当社グループの第2の柱となる事業へと進化いたします。

異業種の参入、インターネット販売の普及、同業の同質化及び価格競争など厳しい市場環境が続く中、郊外型店舗の閉店や既存店の改装等を行い、価格競争からは一線を画した都市型ドラッグ&コスメティックストア「アインズ&トルペ」の展開にフォーカスいたします。また、オリジナルブランドを立ち上げると同時に大型旗艦店舗の出店により、ブランド認知力を高め、既存店の集客力及び粗利益の拡大を図り、当社グループの第2の柱となる事業へと進化いたします。





医薬事業
Pharmacy Business

2014年4月の調剤報酬改定は、薬学管理の充実及び在宅調剤の推進等のため、薬局機能に応じた報酬体系の見直しが行なされるとともに、ジェネリック医薬品の一層の使用拡大が求められる内容となりました。当社は調剤薬局の役割を果たすべく、在宅医療を中心とした地域医療との連携、ジェネリック医薬品の使用を促進し、今後、高齢社会で求められる「かかりつけ薬局」として薬局機能及び薬剤師の質の向上に努めてまいります。

また、医療業界での薬剤師不足が深刻化する中、新卒採用や薬剤師教育に力をいれて取り組んでおり、2015年4月には229名の新卒薬剤師が入社しております。さらに、薬剤師国家試験受験支援を目的とした独立研修機関「アインカレッジ」を開校しました。

今期は、M&Aを含めた159店舗の出店と21店舗の閉店により調剤薬局総数は754店舗となり、売上高は1,690億6千3百万円（前期比11.6%増）、セグメント利益は144億4千9百万円（同13.1%増）となりました。

topics

ハイブリッド型出店

医薬事業では、医療モール型出店として、2015年4月に「アイン薬局北広島駅前店」（北海道北広島市）を開局いたしました。当薬局は北広島病院の門前薬局としてだけでなく、隣接する北広島メディカルプラザに入居している医療機関の処方箋も応需する「ハイブリッド型」の薬局となっております。順次、北広島メディカルプラザには新たな診療科が入居する予定となっております、地域住民の方々のかかりつけ薬局としての役割を担ってまいります。



北広島メディカルプラザ

アインファーマシーズ by AERA発刊

2015年1月22日、朝日新聞出版より「アインファーマシーズ by AERA」が発売されました。この本を通して調剤薬局の仕事内容や役割、地域医療への取り組みを広く一般の方々に知っていただき、より気軽に薬局を活用していただきたいと考えております。また、就職活動中の学生への採用ツールとしても配布しております。



朝日新聞出版 A4 115ページ
定価：907円（税別）



薬局の中で行われている調剤業務を詳しく説明している他、社員のいきいきとした働きぶりやコラムなども掲載

アインカレッジ開校

2014、2015年と薬剤師国家試験の合格率が60%台と低迷している中、国家試験合格をサポートするための独立研修機関「アインカレッジ」を開校いたしました。講義開始の2015年9月までは、「苦手克服セミナー」などの特別講義の開催や、自習室の開放をしております。

また、今後は薬剤師社員の専門性を高めるための教育機関としても活動してまいります。



エントランス



定員48名の教室を2室、30席分の自習室や休憩ラウンジを完備



「アインズ&トルペ」は、おしゃれに感度の高い女性にフォーカスしたストアコンセプトにより、都市部における集客力の高いエリアでの店舗展開を行っております。加えて、原宿クエスト店（東京都渋谷区）や池袋西武店（同豊島区）など旗艦店舗の改装及び外国人観光客への免税対応により、既存店売上高は前年を上回る水準で推移しております。

また、2015年7月には新宿駅東口のミラザ新宿（東京都新宿区）の3フロアに新たな旗艦店舗をオープンし、9月には札幌大通地区のSTU中央ビル（札幌市中央区）の10フロアを「アインズ&トルペ」を中心に美と健康に特化した大型ビューティ複合ビルとして開業いたします。出店においては駅前好立地に3店舗の新規出店及び郊外型店舗を中心に6店舗を閉店し、ドラッグストア店舗総数は56店舗となりました。

その結果、売上高は178億3百万円（前期比1.0%減）となり、セグメント利益は1億1千7百万円（同394.7%増）となりました。

topics

原宿クエスト店、池袋西武店リニューアル

2014年12月に原宿クエスト店、2015年4月に池袋西武店がリニューアルオープンいたしました。新しいアインズ&トルペは白と黄色を基調とした明るく清潔感のある店内に、インポートブランド化粧品やオーガニック商品などを取り揃え、時間を忘れて自分にあった商品を選ぶような空間を演出しております。また、免税対応専用カウンターも設置し、外国人観光客の方にもご利用いただきやすいよう配慮しております。



原宿クエスト店



池袋西武店

新宿東口店オープン

2015年7月、JR新宿駅東口を出てすぐに新宿東口店がオープンいたしました。B1Fから2Fまでの3フロアでオリジナルブランドなどのビューティ関連商品を取り揃え、女性の「キレイ」をサポートいたします。

また、新たなチャレンジとして2Fに「AYURAカフェ」をオープンさせ、物販事業を第2の主力事業として、より活性化させてまいります。



様々なライフスタイルの女性が利用するJR新宿駅東口すぐに立地

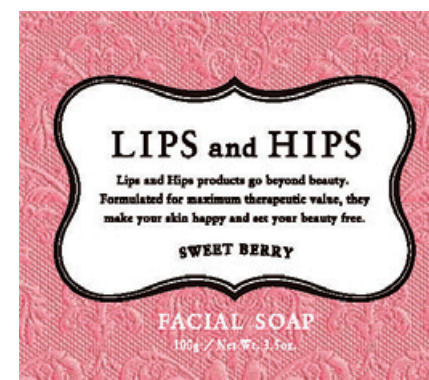


店舗側面にはデジタルサイネージを設置し、往来する女性へ「キレイ」に関する情報を発信

オリジナルブランド「LIPS and HIPS」

新宿東口店のオープンにあわせてオリジナルブランド「LIPS and HIPS」を立ち上げました。

「女性が持っている女性らしさを、どんなときも、最大限に引き出したい。」という想いのもと、健康のスペシャリストである薬剤師の提案も取り入れた、かわいだけでなく、体に負担をかけない成分と女性のきもちを満足させるための香りやデザインを組み合わせたコスメブランドとなっております。

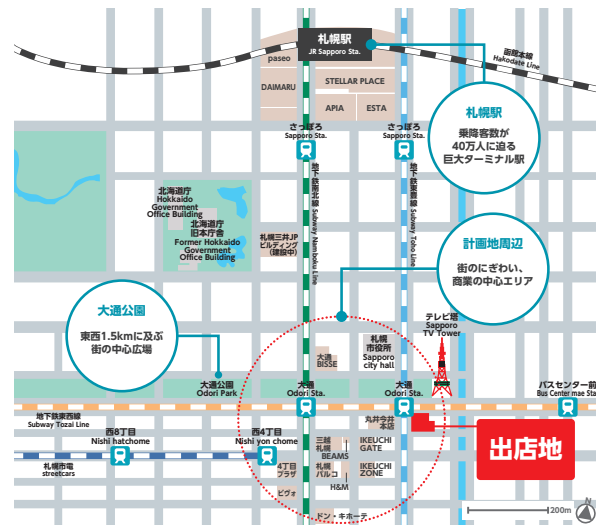


フェイスクアからボディケア、ヘアケアまで、手にするだけで心がときめくようなデザインとなっております



大型ビューティ複合ビル「Le trois (ル・トロワ)」がオープンいたします

2015年9月、札幌大通にB2Fから8Fの大型ビューティ複合ビル「Le trois (ル・トロワ)」のオープンを計画しております。メインコンセプトである“キレイ三代”の「3」を表すフランス語を基にした名称となっており、すべての世代の女性に“キレイ”を提案したいという当社の願いが込められています。



「Le trois (ル・トロワ)」外観イメージ

8F	キレイダイニング 美味しく食べてキレイ!	レストラン / 地元フレンチ 居酒屋
7F	キレイメディカル 健康な身体でキレイ!	整体 / 歯科 美容整形クリニック
6F	キレイラボ サロンでキレイ!	ヘアサロン / ヘッドスパ エステ
5F	ステキラيف 三代でステキ!	カフェ / 雑貨 料理教室
4F	ステキファッション ファッションでステキ!	ブックカフェ / 雑貨 トラベル
3F	キレイメンテナンス 身体の中からキレイ!	アインズ&トルベ スイーツビュッフェ
2F	トレンドゲート 最新のキレイスタイル!	アインズ&トルベ ペーカーリーカフェ
1F	トルベポーテ ワンランク上のキレイ!	アインズ&トルベ
B1F	キレイベース 話題のキレイ! 発信	アインズ&トルベ
B2F		スイーツカフェ



1Fトレンドゲート内観イメージ

株主優待制度を導入いたしました

当社株式を100株以上保有（2015年4月末時点）されている株主の皆様へ日頃の感謝の気持ちをこめ、2,000円分の株主優待券をお送りさせていただいております。使用上の注意をご確認の上、ぜひご利用ください。今後ともご支援のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

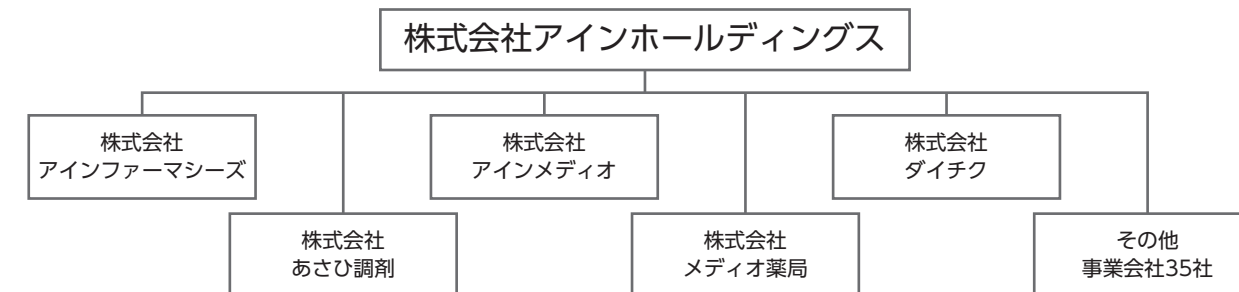


使用上の注意

- ※当社ホームページの店舗検索に掲載されているアインズ & トルベほかドラッグストア各店舗及びグループ調剤薬局にてご利用いただけます。
<http://www.ainj.co.jp/network/>
- ※お会計額に応じて複数枚でもご利用いただけますが、現金とのお引き換え、釣り銭のお渡しはできません。また、一部店舗では現金決済以外との併用をお断りさせていただく場合もございます。予めご了承ください。
- ※処方箋調剤につきましてはご利用になれません。調剤薬局においてはOTC医薬品等にてご利用いただけます。
- ※有効期限を過ぎますとご利用になれません。
- ※盗難・紛失に関しましては、一切その責を負いません。

持株会社体制へ移行いたします

当社は、2015年11月1日に持株会社体制へ移行し、「株式会社アインホールディングス」に社名変更いたします。当社グループでは、各セグメントにおけるグループ各社の経営の自主性を推進し、グループとして企業競争力の強化及びコーポレート・ガバナンスの向上を図り、企業価値の継続的な向上を実現してまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



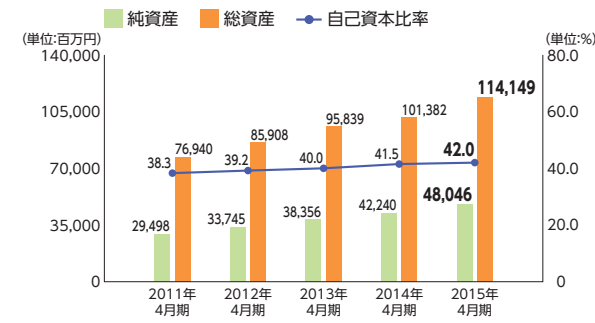
■ 連結貸借対照表

科目	前連結会計年度 (2014年4月30日現在)	当連結会計年度 (2015年4月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	44,334	46,365
現金及び預金	18,846	19,553
受取手形及び売掛金	6,718	8,369
商品	9,578	9,747
貯蔵品	180	162
繰延税金資産	1,245	894
未収入金	5,679	5,291
その他	2,084	2,504
貸倒引当金	-	△ 157
固定資産	57,048	67,783
有形固定資産	19,583	22,472
建物及び構築物	9,962	11,678
土地	6,698	7,931
建設仮勘定	681	519
その他	2,241	2,342
無形固定資産	21,129	27,623
のれん	20,017	26,340
その他	1,111	1,283
投資その他の資産	16,334	17,688
投資有価証券	2,559	2,872
繰延税金資産	1,068	984
敷金及び保証金	8,081	9,710
その他	4,866	4,644
貸倒引当金	△ 240	△ 522
資産合計	101,382	114,149

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (2014年4月30日現在)	当連結会計年度 (2015年4月30日現在)
(負債の部)		
流動負債	50,349	54,433
買掛金	28,002	31,826
短期借入金	6,535	6,330
未払法人税等	3,079	2,320
預り金	8,686	9,052
賞与引当金	1,149	1,353
役員賞与引当金	11	11
ポイント引当金	332	338
その他	2,551	3,199
固定負債	8,793	11,669
長期借入金	4,502	7,640
退職給付に係る負債	1,927	1,636
その他	2,363	2,393
負債合計	59,142	66,103
(純資産の部)		
株主資本	42,146	47,776
資本金	8,682	8,682
資本剰余金	7,872	7,872
利益剰余金	26,007	31,639
自己株式	△ 417	△ 419
その他の包括利益累計額	△ 23	151
その他有価証券評価差額金	34	227
退職給付に係る調整累計額	△ 58	△ 75
少数株主持分	117	118
純資産合計	42,240	48,046
負債純資産合計	101,382	114,149

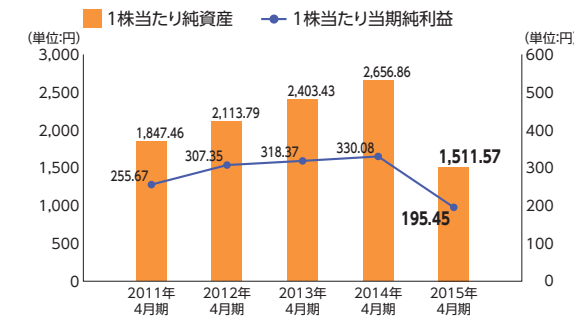
純資産 / 総資産 / 自己資本比率



良好な財務体質を維持

純資産は前期比13.7%増、総資産は前期比12.6%増、自己資本比率は前期比0.5ポイント増となり、環境が変化した際にもすぐに対応できる良好な財務体質を維持しております。

1株当たり純資産 / 1株当たり当期純利益

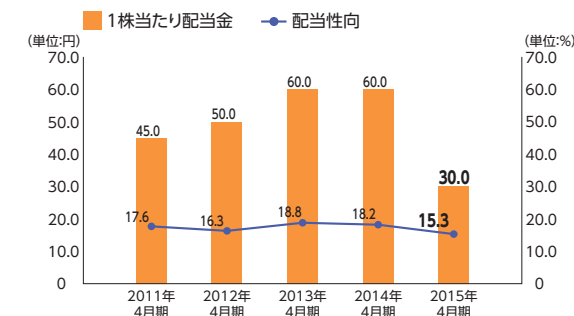


安定して増加

1株当たり純資産は前期比13.8%増*、1株当たり当期純利益は18.4%増*と、安定して増加しております。

*2014年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前期に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産及び当期純利益を比較しております。

1株当たり配当金 / 配当性向



1株当たり配当金は30円

1株当たり配当金は30円と2014年10月の株式分割以前と変動はございません。配当性向は15.3%と、2.9ポイント減となりましたが、2016年4月期では増配を計画しております。

*2014年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (2013年5月1日から 2014年4月30日まで)	当連結会計年度 (2014年5月1日から 2015年4月30日まで)
売上高	170,225	187,904
売上原価	144,476	158,943
売上総利益	25,748	28,961
販売費及び一般管理費	15,635	17,509
営業利益	10,113	11,452
営業外収益	791	834
営業外費用	317	588
経常利益	10,587	11,697
特別利益	277	30
特別損失	598	895
税金等調整前当期純利益	10,265	10,832
法人税、住民税及び事業税	5,206	4,428
法人税等調整額	△ 273	143
少数株主損益調整前当期純利益	5,333	6,260
少数株主利益	73	63
当期純利益	5,259	6,197

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

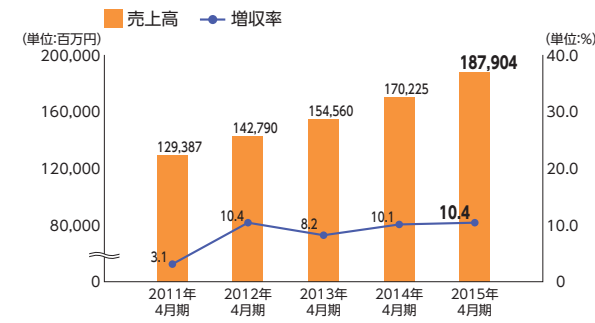
科目	前連結会計年度 (2013年5月1日から 2014年4月30日まで)	当連結会計年度 (2014年5月1日から 2015年4月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,662	14,839
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,749	△ 14,560
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,617	374
現金及び現金同等物の増減額	295	653
現金及び現金同等物の期首残高	18,439	18,735
現金及び現金同等物の期末残高	18,735	19,389

2016年4月期連結計画

売上高 **2,182億円**
 経常利益 **137億円**
 当期純利益 **72億円**
 出店数 **124店舗**

2016年4月期連結計画は、医薬事業における既存店の効率化とM&Aを含む積極的な出店、物販事業における新しい商品展開と大型旗艦店の出店により、売上高16.2%増、経常利益17.1%増、当期純利益16.7%増を見込んでおります。

売上高 **1,879億4百万円**

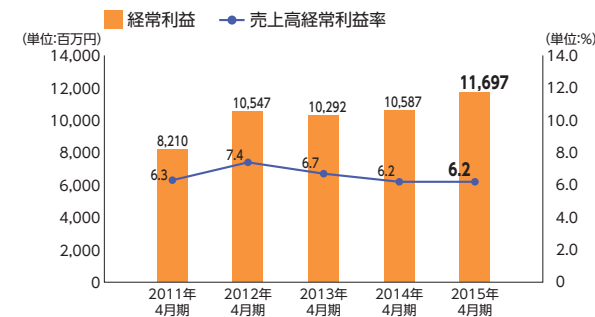


売上高 **10.4%増**

162店舗の出店により、売上高2桁増

大型M&Aを含む連結162店舗の出店により、売上高は前期比10.4%増と2桁成長となりました。

経常利益 **116億9千7百万円**

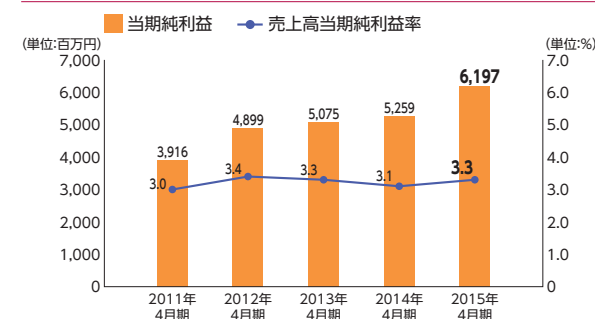


経常利益 **10.5%増**

薬局機能と生産性の向上により過去最高益を達成

国の求める薬局機能を満たすことでの報酬算定、薬局の生産性向上により経常利益は前期比10.5%増と過去最高益となりました。

当期純利益 **61億9千7百万円**



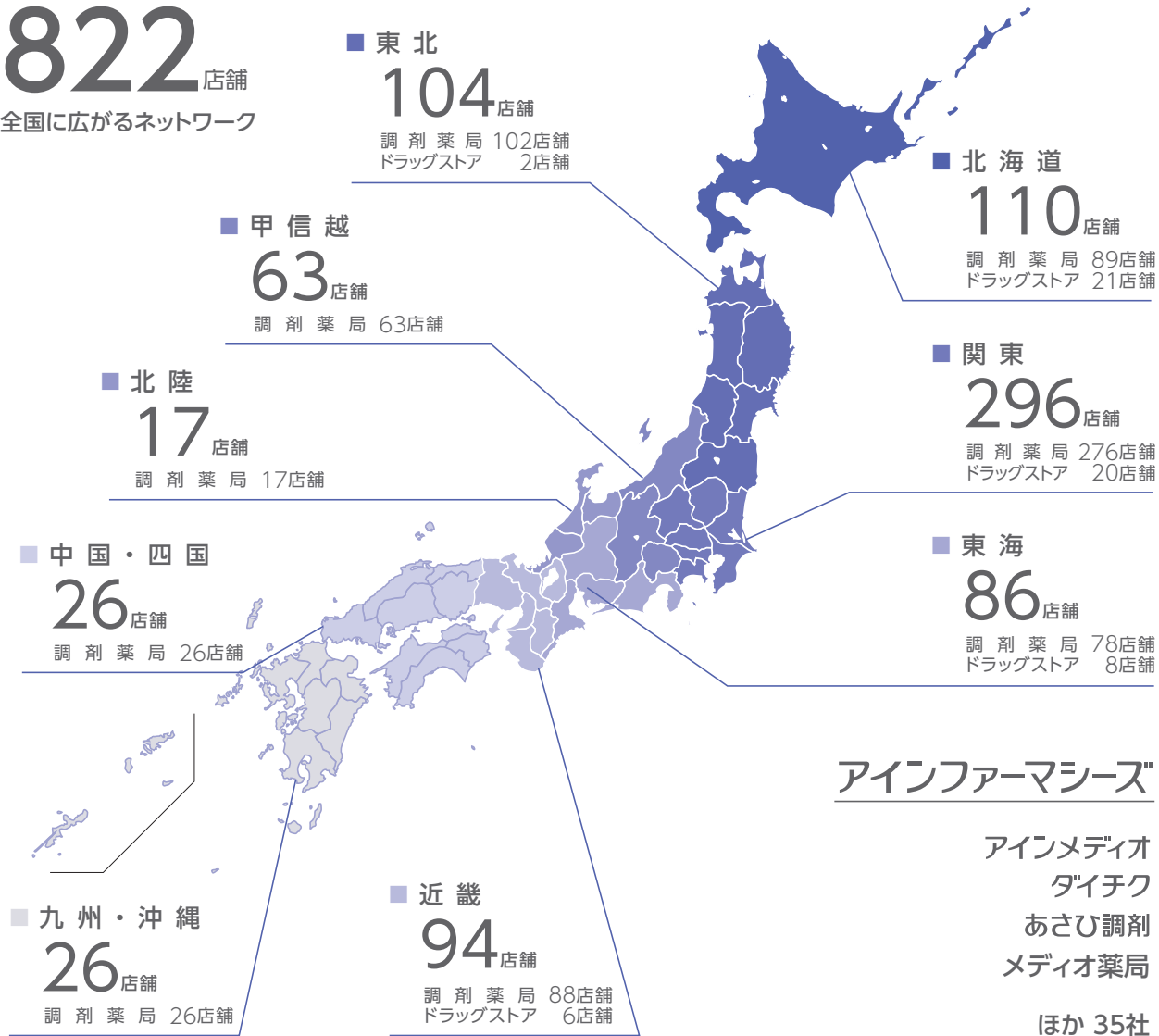
当期純利益 **17.8%増**

確実に利益を確保し、成長の原動力に

当期純利益は前期比17.8%増と最高益を更新いたしました。変化していく市場環境の中、確実に成長してまいります。

アイングループ

822店舗
全国に広がるネットワーク



アインファーマシーズ

アインメディオ
ダイタク
あさひ調剤
メディオ薬局
ほか 35社

商号 株式会社アインファーマシーズ
本社 札幌市白石区東札幌5条2丁目4番30号
 TEL (011) 814-1000 (代表)
設立 1969年8月
資本金 86億8,297万円
従業員数 4,429名 (連結) 2,843名 (単体)
事業内容 ・調剤薬局チェーン
 アイン薬局
 ・ドラッグストアチェーン
 アインズ
 アインズ&トルペ
 トルペ

役員構成

代表取締役社長	大谷 喜一
代表取締役副社長	加藤 博美
専務取締役	櫻井 正人
専務取締役	首藤 正一
専務取締役	水島 利英
常務取締役	大石 美也
取締役	高澤 貢
取締役	木明 理絵子
取締役	淡路 英広
取締役	酒井 雅人
取締役(社外)	森 洸
取締役(社外)	株本 幸二
取締役(社外)	佐藤 誠一郎
取締役(社外)	濱田 康行
常勤監査役	川村 幸一
監査役(社外)	居林 彬
監査役(社外)	小林 敏章

(2015年7月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 44,000,000株
 発行済株式の総数 31,888,212株
 株主数 4,084名
 大株主(上位10名)

株主名	持株数		持株比率 %
	千株		
大谷 喜一	3,308	10.43	
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 丸紅口	2,480	7.82	
株式会社セブン&アイ・ホールディングス	2,480	7.82	
株式会社北海道銀行	1,472	4.64	
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	929	2.93	
エムエルプロセグレーションアカウント	866	2.73	
今川 美明	637	2.01	
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	617	1.95	
農林中央金庫	600	1.89	
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	566	1.79	

(注) 1. 持株比率は自己株式(180,595株)を控除して計算しております。
 2. みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 丸紅口の所有株式は、丸紅株式会社が退職給付信託として拠出したものであります。

株 主 メ モ

事業年度 毎年5月1日から翌年4月30日まで
 定時株主総会 毎年7月開催
 基準日 毎年4月30日
 その他、必要がある場合は、あらかじめ公告して定めます。
 配当金受領株主確定日 毎年4月30日
 なお、中間配当を実施する場合の中間配当金受領株主確定日は、10月31日です。

1単元の株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配 当金受取り方法の 変更、単元未満株 式の買取・買増等)		みずほ証券 本店、全国各支店及び営業所 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店及び全国各支店
未払配当金のお支払	上記「特別口座の場合」のお取扱店に加え、みずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵送物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。 <ul style="list-style-type: none"> ・株券電子化前に名義書換を失念し、お手元に他人名義の株券がある場合は、至急上記電話お問い合わせ先までご連絡ください。 ・特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。 ・みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続をされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。 	

公告方法 電子公告により行い、公告掲載場所は当社のホームページ
 (<http://www.ainj.co.jp/>) といたします。
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。



UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
 フォントを採用しています。